全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区
TEL.03(3687)2635
購読料　1部100円

福祉事業の整備促進

税制改正など要望実現を期す

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会理事長　綾部　雅紹



新年明けましておめでとうございます。

平成九年度の公衆浴場に係る税制改正を次の通り要望しているところであります。

国税関係では前年度同様、一般公衆浴場に係る相続税の小規模事業用宅地等の減額の対象面積を現行の二〇〇㎡から六五〇㎡に拡大するよう要望しております。

地方税関係におきましても、福祉浴場の用に供する土地・家屋及び設備について、現行の三分の二の課税標準額を六分の五相当額とする特例措置として現行の三分の二相当額据置の特例措置を講じていただきたい旨、要望しております。

また、消費税率が五％へ引上げられたことに伴って、燃料費等の価格上昇分を料金に転嫁することが困難な公衆浴場業者に対する特別措置として、消費税率引上げ分に相当する額を助成する制度を設けていただきたい旨、要望しております。

次に来年四月一日よりの消費税率の引上げに伴って、燃料費等の価格上昇分を料金に転嫁することが困難な公衆浴場業者に対する特別措置として、消費税率引上げ分に相当する額を助成する制度を設けていただきたい旨、要望しております。

次に、公衆浴場の経営の安定化に資するため、公衆浴場業者が行う入浴者の増加に資する事業に対する税制上の特例措置として、公衆浴場業者が行う物販事業について、現行の収益事業から除外していただきたい旨、要望しております。

次に、公衆浴場業者が行う健康増進施設の設置事業について、現行の収益事業から除外していただきたい旨、要望しております。

次に、公衆浴場業者が行う介護保険サービス

平成九年・新春を迎えて

融資業務の充実改善



環境衛生金融公庫
理事長　坂本龍彦

平成九年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申しあげます。

環境衛生関係営業の皆様方には、本年においてもさらなる飛躍を期して、それぞれの創意と工夫に努められることと存じます。

皆様方には、日頃から当公庫の業務運営に対し、格別のご理解、ご協力を賜り、厳に有難くお礼を申しあげます。

ここ数年来、わが国の経済は、不況からの回復が期待されながら、未だ本格的な上昇がみられない状態で推移しております。環境衛生業界は、このような景気低迷の影響を受けながら同時に厳しい時代の変化への対応を迫られるという厳しい状況に置かれております。

消費者ニーズの多様化、高度化、顕著な価値観の変化、高齢化への進展、後継者難、地球環境への関心の高まりといった種々の問題は、環境衛生関係営業にとっては大きな飛躍の機会であるとともに、また一面では大きな試練でもあります。

平成九年の年頭にあたり、環境衛生関係営業の皆様方に謹んで新年のごあいさつを申しあげますとともに、日頃より公庫の事業運営にご理解とご協力をいただいておりますことに対し、厚くお礼を申しあげます

北海道公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 中澤秀雄
札幌市中央区大通西十六ノ二
電話〇一一(611)九三四一

青森県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 山内和夫
青森市堤町二ノ六ノ九
電話〇一七七(35)三八五三

岩手県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 山屋隆
盛岡市大沢川原三ノ一ノ二
電話〇一九六(22)三五二八

宮城県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 後藤登
仙台市青葉区通町一ノ六ノ九
電話〇二二(273)一三〇九

秋田県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 能登清平
秋田市千秋矢留町一ノ一九
電話〇一八八(62)五二三一

山形県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 杉浦清蔵
山形市旅籠町一ノ九ノ四
電話〇二三六(23)九〇三七

福島県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 門馬浩二
原町市南町三ノ一二
電話〇二四四(23)四一〇八

茨城県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 宇佐美冨蔵
高萩市有明町二ノ九鈴木内
電話〇一九三(22)三九七七

栃木県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 谷山則通
宇都宮市本丸町十ノ十一
電話〇二八六(34)四九九八

埼玉県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 酒井弘幸
浦和市高砂二ノ一ノ五
電話〇四八(822)五四〇〇

群馬県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 斉藤達蔵
高崎市成田町三六ノ三
電話〇一七三(23)一七四五

千葉県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 中村孝夫
千葉市中央区長州二ノ九ノ六
電話〇四三(222)三八五八

神奈川県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 安田良三
横浜市南区高根町二ノ一〇
電話〇四五(731)三三四一

山梨県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 井上健
大月市御太刀一ノ八ノ二〇
電話〇五四四(22)二二七九

静岡県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 小長井正
静岡市駒形通三ノ二ノ一一
電話〇五四(252)八九三八

新潟県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 小林政太
新潟市磯町通り上一の町一九二六
電話〇二五(228)二九一三

長野県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 小椋金太郎
上伊那郡辰野町平出一六五一
電話〇二六(58)〇四六七

愛知県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 鈴木正之
名古屋市中区千代田三ノ九ノ一四
電話〇五二(262)五七三五

大阪府公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 西田実
大阪市天王寺区生玉町九ノ三
電話〇六(772)三一一二

京都府公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 谷口正昭
京都市中京区西ノ京職司町六三
電話〇七五(801)一三〇一

滋賀県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 菅本謙次
大津市打出浜一三ノ一二
滋賀県環境衛生会館内
電話〇七七五(24)八五五四

福井県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 竹沢明則
福井市光陽四ノ二ノ二六
電話〇七七六(22)二七六一

富山県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 井田庄一
富山市東町三ノ二ノ一七
電話〇七六四(21)三九六八

石川県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 大音与志雄
金沢市大手町二ノ二二
電話〇七六二(23)二三七二

三重県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 岩田徳礼
津市広明町三四五ノ五
電話〇五九二(28)二四〇〇

岐阜県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 林克己
岐阜市鍵屋西町一ノ七五
電話〇五八(262)一四五六

兵庫県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 丸岡文男
神戸市中央区下山手通七ノ一二
電話〇七八(341)二四七五

奈良県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 伊藤実
奈良市三条大宮町一ノ二
奈良県環境衛生会館内
電話〇七四二(38)五〇二六

和歌山県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 久堀和夫
和歌山市小松原六ノ六ノ三
電話〇七三四(22)一五〇七

岡山県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 千田秀弘
岡山市北区野田二ノ八五一民生会館内
電話〇八六(252)〇九七六

広島県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 奥河内武人
広島市中区荒原町一ノ二六
広島県環境衛生ビル5F
電話〇八二(233)七八四八

山口県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 吉本太一
下関市大坪本町二四一一〇
電話〇八三二(23)三七三九

島根県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 岡本甚太郎
松江市大正町四四七　杉本内
電話〇八五二(23)二六七二

鳥取県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 川木勢逸
鳥取市元町三二九
電話〇八五七(22)四八七六

香川県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 永木茂
高松市八坂町二ノ一二
電話〇八七八(21)八二七一

愛媛県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 山田弘司
松山市宮西一ノ五ノ十一
愛媛県宮西ビル3F
電話〇八九九(24)六三六二

徳島県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 百田重男
徳島市昭和町一ノ八五柚木ビル3F
電話〇八八六(53)〇七五五

高知県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 明神稔
高知市潮新町二ノ九ノ六
電話〇八八八(31)二六七三

福岡県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 中島勝美
福岡市中央区荒戸一丁目二二号
電話〇九二(781)三六一二

長崎県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 松井末寿
長崎市寄合町二ノ二七
電話〇九五八(28)七〇四五

佐賀県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 古川勝己
佐賀市唐人二ノ二ノ三七中将湯内
電話〇九五二(23)七〇八四

大分県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 宮崎奉治
大分市新川町二ノ五ノ五
電話〇九七五(32)九七四五

熊本県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 築島徹
熊本市黒髪五―七―二
観音湯内
電話〇九六(346)三四〇〇

宮崎県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 甲斐實
えびの市大字上江北〇　田代温泉内
電話〇九八四(33)四四七五

鹿児島県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 田中矢八
鹿児島市易居町三ノ二八号
ヘルスプラザかごっまビル4F
電話〇九九(258)二六八三

沖縄県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 平川辰生
那覇市松尾一ノ二ノ六九
電話〇九八(862)二〇九八

賀春

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会

理事長 綾部雅紹
副理事長（専務理事兼任行） 鈴木正之
副理事長 西田実
常務理事 更科久幸
同 高橋元彰
理事 中澤秀雄
同 安田良三
同 山内和夫
同 小林政太
同 大音与志雄
同 谷口正昭
同 大屋清友
同 丸岡文男
同 奥河内武人
同 永木茂
同 中島勝美
同 田中矢八
監事 山屋隆
同 竹沢明則
同 川木勢逸

東京都千代田区東神田一ノ二〇ノ二
電話〇三(五六八七)二六三五
FAX〇三(三六六六)九九二一

みんなで入ろう、全浴連の生命共済事業

全浴連の生命共済

生命（災害）共済制度は、全浴連が都道府県組合と協力し、公衆浴場業に従事している方々のための相互扶助事業として、実施しているものです。

その内容は、加入者の病気死亡、災害による死亡、障害、入院、通院の保障・積立共済金のある相互共済です。

―主な内容―

▲共済金の給付

1、死亡共済金
2、災害死亡共済金
3、障害共済金
4、入院共済金
5、通院共済金
6、積立共済金

▲加入資格

都道府県組合の組合員とその家族、一般従業員で、健康に就労している満15才～64才までの者とし、加入者一人につき、一～三口まで選択加入することができます。

加入後は、加入時の口数で75才に達するまで継続加入していることができます。

▲共済掛金

加入時の年令により、掛金がちがいます。

15才～39才	1口につき	一七〇〇円
40才～59才	1口掛金	二五〇〇円
60才～	1口掛金	三〇〇〇円

（上記掛金のうち1,000円は積立へ）

六ヶ月分まとめて年二回の集金です

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会

東京都公衆浴場業環境衛生同業組合

東京都千代田区東神田1―10―2
電話 5687―2641（代表）
FAX 3866―9921

理事長 綾部雅紹
常務理事 更科久幸
副理事長 高橋元彰
理事 安岡賢二
同 古井丸弘
同 北島健一
同 飯嶋政男
同 松井正
同 土井忠保
同 浦本武
同 仲前阿久利
同 清水久司
同 加島登喜雄
同 岡部利定
同 笠原五夫
同 佐近丸彦
同 坂口平吉郎
同 石原弘司
同 村上謙三
同 田中幹久
同 森口弘明
同 花井秀次
同 山田昇
同 井藤良一
同 村上豊陽
同 山田稔
同 船木逸雄
同 中島春雄
同 武田安弘
同 福田喜久夫
監事 岡田外信
同 村田祐輔

賀正

株式会社誠光商会
代表取締役 生田目貞男
東京都北区西ケ原一ノ五六ノ一三
電話 〇三（九五五）五九八一（代）
FAX 〇三（九〇一）三五二六

伊吹正化学工業株式会社
代表取締役社長 西村彰史
滋賀県愛知郡愛知川町愛知川九四〇―一二
電話 〇七四（四二）三三一八（代）
FAX 〇七四（四二）九九一二

株式会社本間工務店
代表取締役 本間和夫
〒164 東京都中野区野方一ノ四ノ一五
電話 〇三（三五五三）三〇六八

株式会社ビーアンドエヌ
代表取締役 信田武七
東京都港区南青山五ノ一七ノ二九
電話 〇三（三四〇〇）二〇五四

株式会社川口鏡店
代表取締役 川口修一
東京都文京区本駒込四ノ三九ノ四
TEL 〇三（三八二六）二二二三

コマーシャル端栂
有限会社 睦和商事
東京都江戸川区中葛西二ノ七ノ一〇
北沢運輸ビル一階
電話 〇三（五六五九）〇五九一（代）

株式会社鈴和建設
代表取締役 鈴木潔
〒111 東京都台東区蔵前五ノ二ノ三
電話 〇三（三八六一）二〇〇〇（代）

松竹錠工業株式会社
代表取締役 五十嵐文男
東京都品川区大井四ノ一〇ノ六
TEL 〇三（三七七一）七四七一
FAX 〇三（三七八一）一四五〇

戸部建設株式会社
代表取締役 佐伯雅昭
〒144 東京都大田区蒲田四ノ九ノ八 中山ビル
電話 〇三（三七三七）〇五二一

プラスチック永久腰掛
池島製作所
池島重次郎
大阪市生野区林寺三ノ五ノ一四
電話 〇六（七一八）六四八九

津村建設工業株式会社
代表取締役 津村和夫
〒100 東京都新宿区高田馬場三ノ一六
電話 〇三（三二六四）一六二二

国産藤むしろ籐あじろ製造及び修理
輸入籐むしろ加工及修理
株式会社 松野藤敷物
代表取締役 松野豊助
〒336 富山県射水郡小杉町大字串原一〇一八番地
電話 〇七六六（五五）六四〇二
FAX 〇七六六（五五）六四〇九

鶴亀温水器工業株式会社
代表取締役 八和田武
東京都大田区南蒲田二ノ二一ノ一二
電話 〇三（三七三）三〇〇一
FAX 〇三（三七三）五三〇〇

温水ボイラー浴場設備
松清金属株式会社
京都府八幡市内里猫鈴尻二一一
電話 〇七五（九八）〇三一七（代）

浴場鏡張一般
鉄筋コンクリート建築工事
株式会社アドバン建築設計事務所
代表取締役 小林嗣浩
〒116 東京都荒川区西日暮里四ノ三ノ二 ノアビル
電話 〇三（三八〇四）五六〇一
FAX 〇三（三八〇四）九三三九

ステンレス温水器・製造販売
株式会社
代表取締役社長 小島智之
京都市南区東九条東札ノ辻町一番地
電話 〇七五（六六一）〇〇〇一

全国浴場新聞広告 取扱店

株式会社天成園
代表取締役 中島俊一
神奈川県足柄下郡箱根町湯本六八二
電話 〇四六〇（五）五五二一

株式会社第百生命保険相互会社
市場営業部職域市場開発担当部長 市原忠雄
東京都港区浜松町三ノ一番四号（三五〇）
電話 〇三（三四三一）五四〇一（代表）
FAX 〇三（三四三一）五四〇一（直通）

日東製作株式会社
代表取締役 市川人世
〒125 東京都葛飾区金町四ノ四一ノ一
電話 〇三（三六〇五）〇一〇〇
FAX 〇三（三六〇〇）五五九五

桜木芸工業株式会社
代表取締役 瀬沼充
〒140 東京都品川区勝島一ノ二ノ二七
電話 〇三（三七六五）三三三七
FAX 〇三（三七六五）三三三四

三高工業株式会社
代表取締役 松準三
〒613 京都府久世郡久御山町市田新荒堀二ノ三七
電話 〇七七四（四八）三三三三
FAX 〇七七四（四八）〇一九〇

太陽建設株式会社
代表取締役 吉田重秋
東京都新宿区大久保二ノ二ノ一
電話 〇三（三二〇〇）九一一一
FAX 〇三（三二〇〇）八二二一

株式会社綜合建設イシイ
代表取締役 石井弘
神奈川県川崎市川崎区富士見一ノ六ノ二
電話 〇四四（三三三）〇一一四

共栄火災海上保険相互会社
取締役社長 鈴木秀治
〒105 東京都港区新橋一ノ一八ノ六
電話 〇三（三五〇四）〇一三一（大代表）

アメリカンファミリー生命保険会社
常務執行役員 企画部 関東金融チャネル 課長 磯中淳
〒102 東京都千代田区麹町一ノ一二ノ一二
電話 〇三（三二六三）一一八三
FAX 〇三（三二六三）一一〇三

Sanyo OIL-GAS BURNERS
株式会社三共冷熱
代表取締役 額賀呈
〒111 東京都台東区寿二ノ一ノ一四
電話 〇三（三八四一）三一一一
FAX 〇三（三八四一）三一〇〇

関東浴場缶工業会

株式会社 大久原鉄工所
坂橋区坂上町一ノ一六ノ一〇
〇三（三九七二）〇〇〇五

有限会社 加藤製作所
墨田区江東橋二ノ一六ノ一〇
〇三（三六一二）四六〇八

有限会社 牛島製作所
墨田区南二ノ一〇ノ一五
〇三（三六七二）一五〇九

株式会社 上田製作所
江東区北砂二ノ二ノ三
〇三（三六四四）〇九五六

有限会社 山崎製作所
葛飾区新小岩二ノ一六ノ一〇
〇三（三六八九）〇三九八

有限会社 山崎鉄工所
北区神谷二ノ二八ノ一二
〇三（三九〇二）一五九八

株式会社 富士鉄工所
品川区西中延二ノ六ノ六
〇三（三七八一）三六八九

株式会社 宮本鉄工所
江東区亀戸一ノ四ノ一五
〇三（三六八一）三五七一

有限会社 関根製作所
足立区千住中居町一ノ六
〇三（三八八一）七五九三

株式会社 川瀬鉄工所
横浜市鶴見区駒岡町七ノ六
〇四五（五九二）三〇〇八

株式会社 馬場野鉄工所
練馬区貫井二ノ一五
〇三（三九九八）三六二二

東浴温水ボイラー株式会社
大田区下丸子一ノ八ノ三
〇三（三七五九）四一五六

有限会社 豊田製作所
江戸川区平井七ノ一七ノ七
〇三（三六二〇）〇六二九

加藤製作所
北区豊島一ノ三ノ三
〇三（三九一一）四五二一

有限会社 坂内温水工業
埼玉県草加市南四ノ七ノ三
〇四八（九三）六四一二

有限会社 目黒製作所
八王子市南大沢二ノ三ノ七
〇四二（六三）二五九二

大橋製作所
目黒区大岡山一ノ六
〇三（三七一七）六五〇〇

東浴信用組合

東京都千代田区東神田1―10―2
電話 5687―2640（代表）
FAX 3865―5097・7210

理事長 綾部恵造
常務理事 高張末松
同 下野俊宏
同 開發孝一
常勤理事 岡嶋武夫
理事 長谷川昭松
同 岡村忠房
同 平井正一
同 大倉啓司
同 山田行雄
同 星野剛
同 谷口一雄
同 井須昇
同 吉田仁嗣
同 飯田好文
同 小林文雄
同 佐近隆彦
同 柿木喜代志
同 平松吉弘
同 天野豊吉
同 島崎正二
同 笠原勇
同 澤味孝次
同 香川茂
同 菜畠祐雄
同 高橋義雄
同 尾林喜一郎
同 大野三樹男
監事 佐藤次男
同 関稔幸
顧問 綾部雅紹
同 高橋元彰
相談役 有沢昇
同 砂田義一
同 吉野幹

東京都公衆浴場国民健康保険組合

東京都千代田区東神田1―10―2
電話 5687―2639
FAX 3861―7129

理事長 高橋元彰
常務理事 笹嶋孝也
理事 川端弥太郎
同 中山智夫
同 金西正晴
同 笠原五夫
同 頓所勲
同 村谷年平
同 更科久幸
同 篠田恒男
同 高野巖
監事 川上知之
同 栗山正敏
相談役 村上光雄
同 西一郎

公衆浴場の将来展望の一つの選択肢

岡嶋武夫

昨年末より福祉についてにわかに問題が持ち上がっている。特別養護老人施設設置について、厚生省役人の態度、介護保険制度の問題、寝たきり老人の急増問題、医療に対する自己負担問題等々である。

戦後まもなくの関西各県のべるの精一杯であった。経済成長期は国民全員がもうけてきた。経済成長期は国民全員が負担しなければならないことである。

この問題に高年齢者や虚弱老人や障害者など施設や職社会資源の活用、地域社会の協力、民間活力の導入等となるのであるが、国民全体の意識の低調に追いやられていたのである。

経済が成長期を過ぎ安定期に入った近年になって、やっと国民の眼が福祉の方向に向いてきたのである。

そこには我国の国民に大いに貢献した人、経済成長期に、しゃにむに働いた人の年老いた姿があるのである。

たが、以外と費用と手間がかかるようである。

介護や福祉の必要性は皆

即ち、行政の職員、男女ボランティア、公衆浴場の人、運転手、物的には車、庇下計、介助の知識を得ること、各人の名札、エプロン、車椅子の剥脱板、車椅子の通路の確保、介助の為の腰掛、敷物、ビニール袋、洗濯はさみ、記録用紙、脱衣場の腰掛、すのこ板、飲物コップ、消毒ですり、ボランティア保険等々である。

これらを考えてみると、地域に比較的適正配置されていて、入浴設備の整っている公衆浴場を利用すれば、社会福祉協議会や民間会社が入浴車の出前とりは設備費用と手間がはぶけるものと思う。

又、入浴車にしてみれば、家庭にきてもらっても、家がせまい、車の駐車スペースのこと、水を湯にする面倒、小さな浴槽、介助のスペースの不便さが多いと思う。福祉と政が叫ばれている折、貴重な社会資源である公衆浴場を利用し、デイサービスの一覧として利用する。これら公共共機能を発揮することと、行政と連携を密にして、福祉入浴サービス事業を積極的に行うことで費用の大幅削減を図れば、行政、浴場業者、介護や福祉を必要とする人、その家族とすべてが利益を享受できるわけである。

利用者の声としては、大きな風呂で気持ちが良い、暖房がかり寒さ暑さに対応できる。家族の方は設備掃除できない所が掃除できた一時ではあるが心配と解放された等の声がある。行政としては、時間のロス、費用の削減がはかられる。ボランティアからは、喜ばれて生きがいがある。介助での知識を得ることができた。浴場業者は、用具他消耗品は常備をそえ付けおけば良い、収入増にもなり、地域社会に少しでも貢献しての商売感がある等である。

又、万一に備えて何等かの保険の付保が必要である。

公衆浴場を完全な福祉施設としての改造は費用の面など大変むずかしい。社会の一員としての貢献から積極的に設備加えるおけで、これが行政との連携を保ちつつ次のステップに繋げる一つの道であろう。

神無月一晩の炎吹くるる
あちらにも湯の目のあるる番相
鳥
伐採に安座しより神の留守
中江司郎
年の市えさき最際の目と会ひ
虹
枯蔓の根も先ならく小かれを
はや里の出で曇き合ふ柿
稲穂あきおかな
大根引く顔曇れきってしまひけり
青野富美子
亡きX父の口元が見ゆひょんの笛

大阪府浴立春俳句会

谷下一玄

目も鼻も手足も小春日和かな
林竹つを
海鳥を海へ放つ初詣
神島の虎首を振る我も振る
マスクして話し言葉のしづる
るよ
遠足缶蓋置の刻を早めり
宇佐田平
さはかしき浮世忘れし冬帽子
畑猛
山
欲しいふものなくなり初めの
鳥
湯足の角曲がりて河豚の生簀
青野富美子
挨拶の少年の頭冬の朝
能勢竜の大きく曲がる冬の川
笛

趣味は仕事と日本舞踊

金盛裕子（富山県浴事務局長）

ものの、二十六年間を無事に勤めることができたと、なった」と金盛さんは述懐する。

組合の仕事を通じて多くの人の出会いがあり知識や知識を身につけた。知人や友人にも恵まれて「それらを多少でも地域に生かせること、いうわけでは決してないが、

奈緒で組合にめでたく就職した。昭和四十五年八月一日のことである。

「父の背中をみて子は育つ」の例えのように、晃浦理事長のもとで全国大会の仕事にもたずさわり、ご一緒に全国大会を通してさらに「組合員や関係者など、たくさんの温かい、やさしい思いやり、人情にふれることができた」と感激。二十歳前後のお風呂屋さんの補正調理事が出て来ない状況のなかで、信頼して多くの失敗はあったが界はさらに広がったと思う。

平成七年度には現在の井田理事長のもとで全国大会の仕事にもたずさわり、ご一緒に全国大会を通してさらに「組合員や関係者など、たくさんの温かい、やさしい思いやり、人情にふれることができた」と感激。二十歳前後のお風呂屋さんの補正調理事が出て来ない状況のなかで、信頼して多くの失敗はあったが界はさらに広がったと思う。

ありますが、歴史は古くない。発表会で美しく変身することを励ましにしていきたい。多忙な仕事もうるおいがでる。

金盛さんは、二十六年間に「公私とも順風満帆といえるわけでは決してない。

れもがそうだが、多少の波風も組合の仕事を通してたくさんの人との出会い、ふれ合いが吹きとばしてくれた。組合の仕事につくづくよかったと思う。

趣味は日本舞踊。「健康のためと二本入はいうが、三歳のときに初舞台を踏んだ日本舞踊はいきにした藤間流の名取さんである。東京にも国立劇場などの舞台の関係で年に何回か訪れる。「趣味という大仕事ぐらいですが、忙しい合間を縫っても続けていきたい。

父の背に眠りし晴着七五三
桔梗すべり日矢の海へかな
楽器ふ紅葉の谷を下りて来て
加賀口碑へ寄り道の開戸のぼる
嗚に色ある鳥や枯岬
恢復の妻の腕の酢の匂ひ

放牧の牛の顔ゆるる春かな
高畑あや
千島鳴く遊女の文のかなばか
柿の照るはふるみぢと風鶴
これより余生の余生石蕗の
花
玄川恵美子
小春日や大阪商人が見栄に
新藁の香りの中の六地蔵
酔ひどう加はる速き歳来る
難波美山
冬卵灯台守に妻来る日
熱燗や粗秋似合ふ女て
釣の魚提してやり処生
久保幸雄

ひと



簿記二級の資格を生かし、計事務所に勤務。結婚を機に退職し家事に専念していたが、近くのお風呂屋さんに誘われ「やってみようかな」と軽い気持ちで面接試験のそんだ。試験に新しいのは一番最後。すべり込みでやっと間に合ったが、面接に当たった当時の補正調理事が金盛さんの祖父母と知り合いだった。当然のことながら金盛さんの赤ん坊時代をよく知っていた。そうした

新幹線車内のゴミ

川端充彦

新幹線の車内ごみ箱は、その缶と、その他ごみが分別されており、以前のようにそれらが一緒に廃棄されるようになっていたのを思えば、ごみ場の建設費用の環境問題を、歩した感じた。

だが、食べ終わった弁当がほとんどをしめるその他のごみは、私たちがごみ問題のみは、その大部分がお茶など私たちがごみ問題の飲料の瓶や缶ごとまとめて捨てられていた。これでは、せっかくの分別化も効果が期待できない。

首都圏をはじめ、主な都市でのごみ箱の問題は、その埋め立て地が飽和状態にたがっていることや、新たな処理場の建設用地の確保を、大きな問題の一つである。

だが、食べ終わった弁当がほとんどをしめるその他のごみは、私たちがごみ問題のみは、その大部分がお茶など私たちがごみ問題の飲料の瓶や缶ごとまとめて捨てられていた。これでは、せっかくの分別化も効果が期待できない。

しかし、乗務員の「ごみ箱に分別されず捨てるな」ごみ箱に分別されず捨てるな」ごみ箱に分別されず捨てるな」

都道府県だより

大阪府浴組

ふろの日

会いたくなったらお風呂屋で
全浴場がレモン風呂を実施

全国の皆さん、明けましておめでとうございます。

盖かなく新年を迎えられのご様子をお慶び申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申しあげます。

二月六日を「ふろの日」と制定記念講演。次に「ふろの日」を簡単に紹介させていただきます。

平成八年二月六日に開催された「ふれ愛フォーラム'96」では、参加者二百五十人、大阪府下各地の「大阪国際交流センター」を会場とし、大阪府知事、大阪市長らなど十数名をお迎えしました。

ちなみに浜村淳氏の記念講演内容は次のとおりです。

〈ふろ屋は社交場〉

浜村さんは「何をかいそうしまして」と語って記念講演。次に、エーリと会場をわめかせて「私の両親は京都の木屋町店」と紹介がつづき、それから追い打ちかけて「東京では少ないったが、ある時巨人の長嶋さんが歌舞伎座に来た。その日の客席は五千人、客がなんぼ入ったかは五千人、客がなんぼ入浴料は五千円。客がなんぼ家庭風呂でも味わえない何かがそこにあるからです。私共長崎さんが歌舞伎座に来ても、もないのに高すぎると立ちはだかっているのは不可能ではない雰囲気のお風呂屋さんです。

物で二階三階と多目的ビルの必要性が高まってきた。

家庭で食品が安く揃うために、駐車場が狭いところを避け、郊外進出などと商業施設の立地条件が変化し